

# 感覚奥行きの展

2015.12.10 [Thu]-25 [Fri]

11:00-19:00

月曜休館/最終入館 18:30 まで

堀川御池ギャラリー (ギャラリー A)

@KCUA

KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS ART GALLERY

京都府立芸術大学  
Kyoto City University of Arts

2015.12.10 [Thu]-25[Fri]

11:00-19:00

月曜休館 / 最終入館 18:30 まで

## 堀川御池ギャラリー（ギャラリーA）

主催：京都市立芸術大学 学内特別研究助成対象事業

この展覧会は、京都市立芸術大学の各専門領域を横断しながら授業を行う「テーマ演習」枠で、2012年度より行われている「奥行の感覚」の研究報告です。

この授業には彫刻専攻、陶磁器専攻、日本画専攻、芸術学専攻、宇宙物理学研究室の各教員が関わり、そこに様々な専攻の学生が参加し研究を進めています。

彼らは「奥行の感覚」を手掛かりとし、それを古今東西のあらゆる芸術表現を紐解くためのキーワードとして位置付けています。図像学や社会文化史、精神史等を基盤とする作品評価とは異なり、「造形」に由来する奥行きを手掛かりに実制作者の視点から表現を読み解き、新たな解釈やさらなる展開の可能性を見つけ出そうとする試みです。

今回の展示では、2014年度から今年度に行った研究の成果を、その過程で生み出された考察を交えて紹介いたします。是非、この機会にご覧ください。

地下鉄「二条城前」駅（2番出口）徒歩約3分  
市バス「堀川御池」バス停下車すぐ

京都市中京区油小路通御池押油小路町 238-1  
〒604-0052

お問い合わせ・京都市立芸術大学総務広報課  
tel.075-334-2200  
<http://www.kcua.ac.jp/>



The image features large, bold, yellow Chinese characters arranged in a grid-like pattern. The characters are '盛' (Shèng), '興' (Xìng), '覽' (Lǎn), and '展' (Zhǎn). A thick red diagonal line cuts across the characters from the top-left to the bottom-right. In the bottom right corner, there is a smaller image of a person wearing a white shirt, standing in front of a wall with some text and a circular logo.

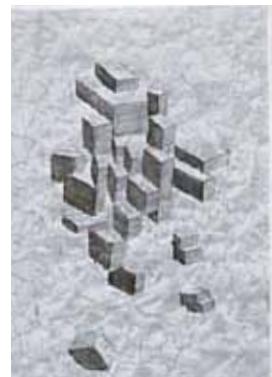
2015.11 「自我像」



2015.7 「繩文復古」



2015.6 「肌理てみました」



2015.6 「箱空間」



2014.11. 「粘十画」



@KCUA

KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS ART GALLERY



# 京都都市立芸術大学 Kyoto City University of Arts